

習志野とドイツは関係あるの？

約100年前の大正4年(1915年)から4年半、現在の東習志野に習志野俘虜収容所があり、多くのドイツ兵が生活していました。所長の西郷寅太郎(西郷隆盛の嫡男)の計らいにより、ドイツ兵は、収容所内で畑を耕し、ビールやワインを造り、時には劇団の公演、オーケストラの演奏、スポーツ大会など、多彩な活動を行い、また、地域住民との交流も行われていました。



ステージイベント

22(土)

1階 屋外ステージ	1階 センターコート
11:00 オープニングセレモニー	
11:30 ドレミファナラド♪ダンス&ツグダンス体験(陣田沼ゆづり)	
12:00 アルプス音楽団	
12:30	習志野第九合唱団男性有志
13:00 Hiro&AG(バイバイパフォーマンス)	
13:30 アルプス音楽団	
14:00 ナラシド♪PRコーナー	
14:30	音楽アーティスト J-POP
15:00 アルプス音楽団	
15:30 習志野ソーセージPRコーナー	
16:00	音楽アーティスト J-POP
16:30	
17:00 Hiro&AG(バイバイパフォーマンス)	
17:30 アルプス音楽団	
18:00	音楽アーティスト J-POP
18:30	
19:00 アルプス音楽団	
19:30	
20:00	終了

日本のソーセージ製法 伝承の地

大正7年(1918)、高栄養価食品としてソーセージに注目していた当時の農商務省は、ドイツ国内でソーセージ職人だったカール・ヤーン氏ら5人が、実際に収容所内でソーセージを製造していることを知り、千葉市に新設された農商務省畜産試験場の飯田技師を収容所に派遣し、そこでカール・ヤーン氏達からソーセージ製造の秘伝を公開してもらいました。



このソーセージ製造技術が、農商務省が開催した講習会を通じ、日本全国の食肉加工業者たちに伝えられていくこととなったのです。

このことから、習志野市は「日本のソーセージ製法 伝承の地」といわれるようになりました。



習志野ソーセージが食べれる・購入できる店はQRコードをチェック

習志野商工会議所

検索



23(日)

1階 屋外ステージ	1階 センターコート
11:00	
11:30	
12:00 アルプス音楽団	
12:30	
13:00 Hiro&AG(バイバイパフォーマンス)	
13:30 アルプス音楽団	
14:00 ナラシド♪PRコーナー	
14:30	
15:00 アルプス音楽団	
15:30 習志野ソーセージPRコーナー	
16:00	同時開催
16:30 アルプス音楽団	・まちフォトコンテスト 表彰セレモニー
17:00 Hiro&AG(バイバイパフォーマンス)	・習志野市写真連盟 合同写真展
17:30	・ミニコンサート (横洲かおる)
18:00 アルプス音楽団	
18:30	
19:00	終了



ステージ以外に会場内で大道芸人のパフォーマンスもあるよ!

ドイツフェア・グルメフェスタ 出店一覧(予定)

ドイツフェア

ドイツビール普及会

ビール、ワイン、ソーセージ等

レオニダス

習志野HOT独

菓子工房アンジェ

焼き菓子

ヘレンベルガー・ホーフ

ワイン、ビール



ふじはら酒店

ワイン、ビール

アンペルマン・ショップ

雑貨等

習志野青年会議所

習志野ソーセージ

習志野商工会議所青年部

習志野ソーセージ

グルメフェスタ(店舗名)

ベネフィット

スターカフェ

栄昇らーめん

コンフィ

※他にも出店予定あります